

# IBM ILOG JViews

## カスタマイズしたグラフィカル画面を Java、Ajax、Eclipse で構築

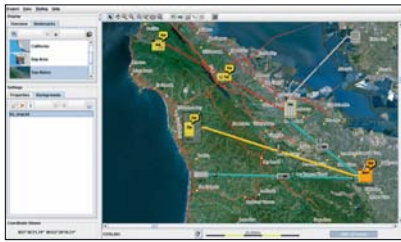
### 概要

- 洗練されたグラフィカル画面を構築
- 幅広い産業用アプリケーションに対応
- ミッション・クリティカルなアプリケーションに最適
- ビジュアルな編集ツールによるアプリケーション開発の高速化
- 的確なカスタマイズを可能にする包括的な Java™ SDK
- デスクトップ、Ajax シン・クライアント、Eclipse リッチ・クライアント・プラットフォームとして展開が可能
- 実績豊富なテクノロジーのリーダー

「百聞は一見にしかず」と言いますがまさしくそのとおりで、テキスト画面よりもグラフィカル画面のほうが多くの情報を伝えることができます。単に文字と数字を並べただけでは多くの場合、不十分であり、意味をすばやく把握するためにはデータをグラフィカルに表示する必要があります。チャート、ダイアグラム、マップなどにすれば、複雑な情報も理解しやすくなり、状況の変化にもすばやく対応できるようになります。

しかし、そのようなグラフィックスをユーザー・インターフェースで提示するのは、簡単には行えません。グラフ・レイアウトの理論、システム・アーキテクチャー、デジタル・マッピング、グラフィックス・デザイン、Web への展開テクノロジーなどのスキルがなければ、要求の厳しい最近のユーザーを満足させられる堅牢なソリューションを作ることはできないからです。

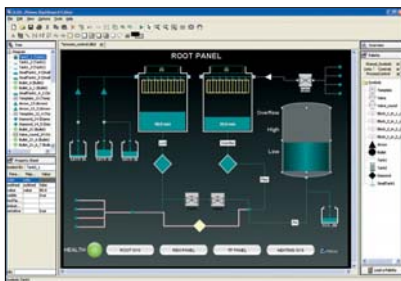




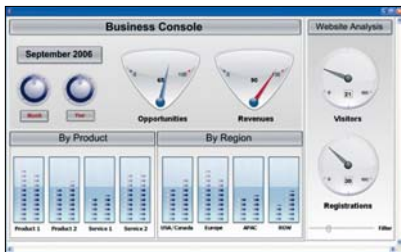
テレコム・ネットワークの管理



スケジュールの表示



プロセス・コントロール・スクリーン構築の様子



リアルタイム・ビジネス・ダッシュボード

## 洗練されたグラフィカル画面を構築

IBM® ILOG JViews® は、Java による視覚化処理を行う製品群で、ダイアグラム、ダッシュボード、マップ、チャート、スケジュールの表示など、優れたユーザー・インターフェース画面を構築することができます。表示の種類ごとに製品が用意されており、各製品を独立で使うこともできますし、JViews 製品同士を組み合わせることもできます。

## JViews 製品

- IBM® ILOG JViews® Charts — 2D チャート用
- IBM® ILOG JViews® Gantt — 計画策定やスケジューリングの画面用
- IBM® ILOG Diagrammer — ダイアグラムやダッシュボードの画面用
- IBM® ILOG JViews® Telecom Graphic Objects (TGO) — ネットワーク管理や機器管理のアプリケーション用
- IBM® ILOG JViews® Maps — 資産管理マップ用
- IBM® ILOG JViews® Maps for Defense — 作戦の策定とモニタリング用
- IBM® ILOG JViews® Graph Layout for Eclipse — Eclipse ベースのダイアグラム・アプリケーション用アドオン

## 幅広い産業用アプリケーションに対応

JViews 製品は幅広い業界と問題をカバーしており、データやプロセスを的確に理解する必要があるすべて分野で大きな力となります。

JViews は、以下のように幅広い業界で活用されています。

- エンタープライズ：ワークフロー・モデラー、ダッシュボード、データ解析結果の表示
- 防衛：通信、ロジスティクス、戦術、諜報などのアプリケーション
- ユーティリティと通信：ネットワークの可視化、機器のモニタリング
- 製造：生産状況のモニタリング、スケジューリング管理やプロセス管理の表示
- 交通：交通量のモニタリング
- エンジニアリング：設計および試験
- 財務：市場のモニタリングと事業予測の表示

JViews では、業界ごとにカスタマイズした可視化機能が用意されています。テレコム業界やデータ通信業界を対象とした JViews TGO では、現実の機器が目に見えるような表示も可能ですし、ネットワークの論理ビューや物理ビューを確認することもできます。防衛産業向けの JViews Maps for Defense には一般的な軍用シンボル・セットと軍用マップに使われる各種データ・フォーマットが用意されています。もちろん、これらのシンボルは、2次元のマップや3次元のマップに効率的に表示することが可能です。

## ミッション・クリティカルなアプリケーションに最適

JViews 製品はどれも、ミッション・クリティカルなアプリケーションのさまざまなニーズに対応できる設計となっています。膨大な量のデータを取り扱う、自動的かつリアルタイムに更新を行う、ユーザーとの特殊なやりとりや複雑なやりとりをサポートするなどです。主な機能は以下のとおりです。

- リフレッシュと選択が高速で行えるように最適化されたデータ構造
- オンデマンドでロードし、マルチスレッドで巨大なデータ・セットを処理
- ダイアグラムの位置を自動的に調整するグラフ・レイアウト・アルゴリズム

アプリケーションがこのような機能を持つため、わかりやすく、また、操作がしやすい形で情報をすばやくエンドユーザーに表示できるのです。

## ビジュアルな編集ツールによるアプリケーション開発の高速化

JViews 製品には、ポイント・アンド・クリックによる編集ツール各種が添付されています。この編集ツールを使えば、基礎となるシステムの要素を表すカスタム・グラフィック・オブジェクトをすばやく構築し、そのグラフィックスとデータを接続してリアルタイムに更新されるようにできます。地図、SCADA (監視制御とデータ収集) 画面、チャート、スケジュールなどを作成するツールも用意されています。

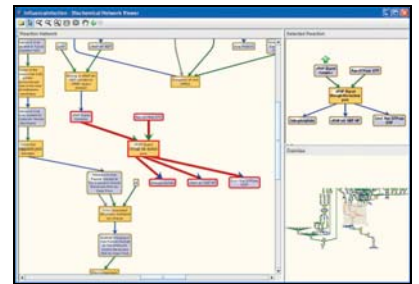
編集ツールの多くは、拡張して開発アプリケーションに組み込めるように作られています。たとえば、JViews の Dashboard Editor をある業界にあわせてカスタマイズし、アプリケーションのランタイム・スクリーンに組み込むことができます。これにより、開発者の生産性を高めることができます。

## 的確なカスタマイズを可能にする包括的な Java SDK

JViews 製品には MVC (Model View Controller) コンポーネントが豊富に用意されていますし、詳しい説明の開発者向け Java SDK (ソフトウェア開発キット) も用意されています。このため画面のレンダリングやインタラクションを自由自在にコントロールすることが可能で、ユーザーのニーズを的確に満足することができます。

## デスクトップ、Ajax シン・クライアント、Eclipse リッチ・クライアント・プラットフォームとして展開が可能

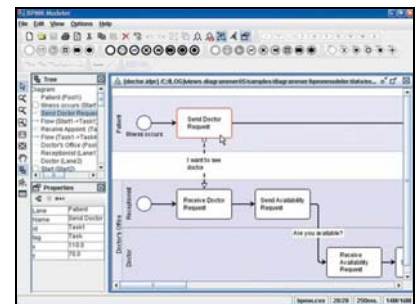
JViews 製品は、Java デスクトップ・アプリケーションとして展開することもできますし、アプレットとして、あるいは Web Start アプリケーションとして展開して Swing と Java 2D™ を活用することもできます。多くの場合、同じアプリケーションを Ajax シン・クライアントとしても展開可能です。見た目や使い勝手は、基本的に同じになります。そのほか、ポートレットや Eclipse RCP (リッチ・クライアント・プラットフォーム) として展開することもできます。



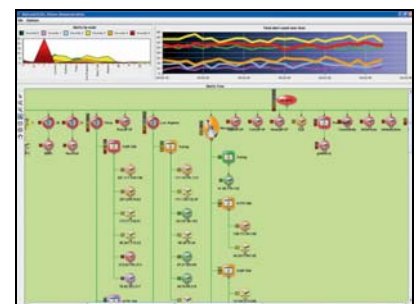
バイオネットワーク・ビューワー



ツリーマップ・チャート



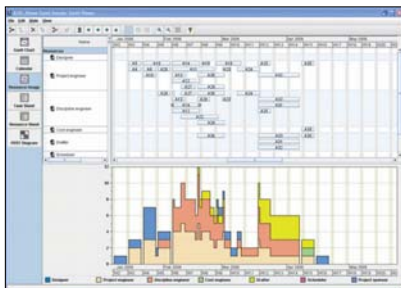
ビジネス・プロセス・モデラー



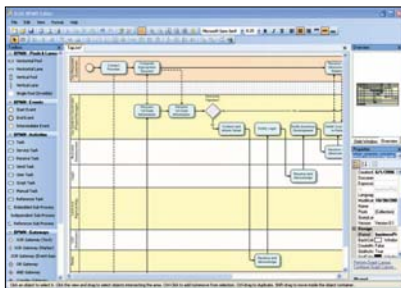
ネットワーク・トポロジーの表示



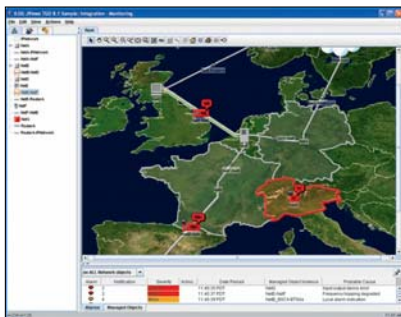
JViews Charts



JViews Gantt



JViews Diagrammer



JViews Telecom Graphic Objects

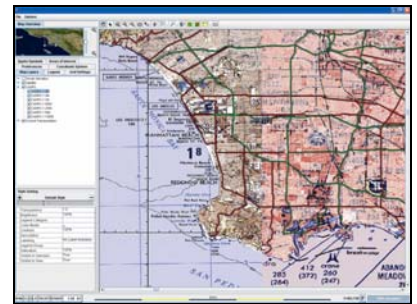
JViews では複数の展開オプションが利用できるため、一つのプラットフォームで行った開発の成果を他のプラットフォームで利用することが可能です。

### 実績豊富なテクノロジーのリーダー

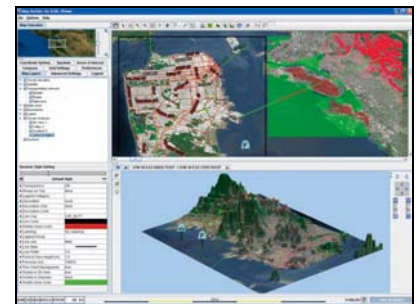
IBM ILOG JViews 製品群は、人気の可視化製品の第 3 世代にあたり、その背景には、20 年以上の研究開発と現実世界における豊富な実績があります。これらの製品には、グラフ・レイアウト、モデル駆動型アーキテクチャ、データ可視化、グラフィックス・デザインの基準とされてきたテクノロジー各種が搭載されています。JViews は豊富な機能とスケーラビリティ、パフォーマンスが組み合わされており、ハイグレードなユーザー・インターフェースを作りたいと考える世界の企業がまっさきに選ぶ製品となっています。

### 追加情報

IBM ILOG JViews についてもっと詳しく知りたい方は、ウェブ・サイト (<http://ibm.com/software/jp/websphere/>) をご覧ください。



JViews Maps



JViews Maps for Defense



JViews Graph Layout for Eclipse

## IBM ILOG JViews at a glance

### 必要条件 :

- Java SE Development Kit 5.0 以降





© Copyright IBM Corporation 2009

日本アイ・ビー・エム株式会社  
〒103-8510  
東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan  
September 2009  
All Rights Reserved

IBM、IBM ロゴ、ibm.com および ILOG、ILOG  
JViews は、世界の多くの国で登録された  
International Business Machines Corporation の  
商標です。

他の製品名およびサービス名等は、それぞれ  
IBM または各社の商標である場合があります。  
現時点での IBM の商標リストについては、  
<http://www.ibm.com/legal/copytrade.shtml>  
をご覧ください。



Recyclable, please recycle.

WSD14043-USEN-00